

# 令和4年度 研究テーマについて

支援研究部

## 【研究テーマ】

『令和なんばのニュースタンダード ～ICTをもっと身近に、もっと便利に～』

## 【目的】

- ・近年のICT機器の発展と普及、それに伴う社会情勢の変化に対応した専門性の獲得を図る。
- ・ICT機器を有効に活用した授業実践の充実をすすめ、児童生徒の豊かな学びにつなげる。
- ・研究の対象は授業場面のみ限定せず、業務全般の効率化をすすめていく。

## 【研究方法】

- ・令和4年度より3年計画で、研究実践をすすめていく。  
(1年目：周知、認知      2年目：定着、活用      3年目：応用、発展)

## 【令和4年度の取り組み概要】

- ① 外部講師によるICT活用研修を2度実施(8月)
- ② 文化情報部(本校教員)によるICT活用研修を3度実施(8月)
- ③ 実践学習会でICT活用に関する実践紹介を実施(11月)
- ④ 文化情報部とのタイアップ企画として、  
    タブレット活用推進週間「タブレットどやさ」を実施(12月)
- ⑤ ICT活用教材や実践を支援研究部だよりで紹介
- ⑥ 教材データバンクの充実と紹介
- ⑦ 研修動画のデータベース化
- ⑧ 研究内容を学校ブログに掲載

## 【まとめ】

研究初年度はICT活用について広く「周知、認知」することを狙いとして研究を進めてきた。その成果として大多数の職員にとってICT活用に対するハードルが下がり、「自分も使ってみよう」という機運が高まってきている。実際に、職員室での業務や各教室でICT機器を活用している様子が当たり前に見られるようになった。次年度はICT機器の「定着、活用」の一年と位置付けている。引き続き研究を進めながら、ICT活用が本校の全ての職員にとってより身近で便利な「ニュースタンダード」となることを期待している。